

感性実装カフェ 2026 Season 2

企業が届けたい価値と、生活者が感じる価値。そのギャップの正体とは？ 選ばれる製品・サービスには、「感性」に響く共感ポイントがある！

高品質な製品・サービスにもかかわらず、なぜ選ばれないのか。企業の想いと生活者の受け止め方になぜギャップが生まれるのか。その背景には、生活者の感情や感じ方といった「感性」が大きく関与しています。近年多くの企業が注目する感性価値。広島県では全国に先駆けた取組が進められ、感性実装を推進・定着させる先行企業も生まれています。「感性実装カフェ2026」は、その最前線を分かりやすく学び、実践につなげる場です。ぜひ活用ください。

2026年度限定 感性実装スタート支援

ステップ1

ステップ2

感性実装フェーズ

今年度の「感性実装カフェ」は、オープンカフェから感性実装フェーズ1までを通して、企業が届けたい価値と市場の生活者が認知する価値とのギャップを整理しながら、感性実装への理解を深めていただける魅力的な構成となっています。

ステップ1

ステップ2

感性実装フェーズ

クラスルームカフェPlus

「やってみる」の場

Day

11.27 fri.13:30-17:00

Place

マツダ株式会社 会議室
(広島県安芸郡府中町新地 3 番 1 号)

What's 感性実装カフェ？

「感性実装カフェ」は、人の感性に訴える製品・サービスの創造に興味をもつ企業が、「感性実装」の外部専門家や先行企業からのレクチャーを契機に、その一歩を踏み出していただくための、学び & 実践の場です。「感性実装」のファーストステップとして、企業の皆さまの事業や企画・設計開発に対する新たな視点を得られる絶好の機会です。

先着 20名

「感性時代」の波をとらえる

「感性実装」で価値創出

西川 一男 氏 ニシカワ カズオ

マツダ株式会社 技術研究所 首席研究員 博士(工学)

広島大学 特命教授 博士(工学)

広島大学デジタルものづくり教育研究センター スマート空調システム開発プロジェクトリーダー



「感性から製品・サービスを設計する」-マツダ株式会社の実践事例-

武田 雄策 氏 タケダ ユウサク

ひろしま感性イノベーション推進協議会 会長

マツダ株式会社 技術研究所 次世代人間中心システム研究部門 首席研究員



※各タイトル・順番は変更になる場合があります。

「やってみる」方法論を確認する

実践型ワークショップで感性実装を体験

マツダ株式会社の実践事例のレクチャーから、感性を起点として、製品・サービス設計をどのように考えるかを体験するワークショップです。

自社製品・サービスにおける価値を提供する企業側と価値とを感じる生活者側の視点の違いから自社製品・サービスでの新たな視点を学習してもらいます。

※1 社から複数名ご参加いただけます。



企業が届けたい価値と、生活者が感じる価値の違いに気づく機会です。
加えて「Plus」ではケーススタディを基に生活者が感じる価値を実現するにはどういった点に気を配り、設計に繋げるかを追加検討してもらいます。

参加特典 (午前中)

通常、別途予約が必要なマツダミュージアムの見学ツアーを午前中に実施します。マツダの過去から現在までクルマに夢を描いてきた歴史を踏まえ、自社商品も顧客・ユーザーが切望する未来を描く姿勢を学ぶ機会です。マツダ構内はバスで移動します。

ステップ1 ステップ2 感性実装フェーズ

オープンカフェ 「マナビ」の場

11/27 クラスルームカフェ Plus への予習
オンデマンド学習

ステップ1 ステップ2 感性実装フェーズ

クラスルームカフェ 「やってみる」の場

11/27 クラスルームカフェ Plus への予習
オンデマンド学習

ステップ1 ステップ2 感性実装フェーズ

NEW 感性実装フェーズ1 「市場との価値ギャップを整理」

1 時間

第1部 (対面/オンラインより選択可能)
企業ごとに日程調整

第1部において相談 (有償)
第2部 (対面/オンラインより選択可能)
企業ごとに日程調整

「感性時代」の波をとらえる

企業の実践発表から感性実装のメリットを学習

新たな価値としての感性価値、その実現を目指す広島地域の取組から、感性実装の取組意義を確認。感性実装の推進フェーズにあるアヲハタ株式会社、定着フェーズにある株式会社サンヨーコーポレーションの実践発表を聞き、感性実装がもたらす企業変革要素について学習。



オープンカフェでの「マナビ」を「やってみる」

実践型ワークシートで感性実装を体験

感性実装のプロフェッショナルによるレクチャーを聞き、感性実装の基礎を体験。自社製品・サービスにおける新たな気づきを得るための実践型のワークシートで感性価値を中心に市場の生活者が感じる価値とのギャップを考えてみましょう！

講師



小澤 真紀子 氏 オザワ マキコ

ひろしま感性イノベーション推進協議会 研究実装プロデューサー
一般社団法人感性実装センター 副センター長 上席研究員

「マナビ」「やってみる」から感性実装の実践へ

クラスルームカフェPlus参加企業対象 特別プログラム

CHECK 生活者が感じる価値とのギャップを整理してスタート

今年度は、クラスルームカフェでの体験内容をもとに、ギャップの正体を捉え、市場競争力につなげる感性実装の実践テーマを検討する特別プログラムを準備しています。
※1社から複数名ご参加いただけます。



第1部(企業別) ギャップの正体を整理

企業が届けたい価値と生活者が感じる価値とのギャップを分析。本整理は、市場競争力に影響する感性実装の重要な起点に！



第2部(企業別) 自社の実践テーマを明確化

さらに、企業の個別課題を伺いながら整理を深め、最初に取組むと効果的な感性実装の実践テーマを明確化する支援を行います。

会場

■ オープンカフェ
■ クラスルームカフェ > オンデマンド学習
■ クラスルームカフェ > マツダ株式会社 会議室 (広島県安芸郡府中町新地 3 番 1 号)
■ 感性実装フェーズ1 > 対面 / オンライン

受講料

	オンデマンド学習		対 面	対面 / オンライン
	ステップ1 オープンカフェ	ステップ2 クラスルームカフェ	クラスルームカフェPlus	感性実装フェーズ1 第1部
県内企業 会 員	無 料		5,000円	無 料
県外企業 会 員	1,000円	1,000円	10,000円	無 料

※県内企業：広島県内に本社、生産拠点、研究拠点等を有する企業

申込方法

Web(フォーム入力)にて予約 <https://questant.jp/q/cafe26>
QRコードから申込みフォームにアクセスし、内容を入力の上お申込ください。



申込締切

11月24日(火)17:00

問合せ先

公益財団法人中国地域創造研究センター 担当:産業創造部 イノベーション推進グループ 渡里(ワタリ)
〒730-0041 広島市中区小町4-33 中電ビル3号館5F TEL 082-245-7900 FAX 082-245-7629 E-Mail kansei@crirc.or.jp

主催:ひろしま感性イノベーション推進協議会(事務局:広島県商工労働局) 運営業務受託機関:公益財団法人中国地域創造研究センター・一般社団法人感性実装センター